

令和5年度研修会を開催しました

—岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会事務局—

【連絡先】

◇釜石市鈴子町2番1号

☎ 0193(27)8172

11月19日と20日、岩手県観光協会の工藤部長代理様をお招きし、県内42人の仲間にも参加いただいて、岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会の第2回研修会を開催しました。

日帰りを希望される方を対象に、午前中はオプションとして鉄の歴史館を見ていただき、13時から「鶉住居川流域ヘリテージツーリズム」と題して明神かつら・栗林のサクラ・古里の御神楽スギといった巨樹古木のほか、百姓一揆の義人三浦命助・古里嘉惣治・小屋野十三郎、道路開削に生涯をかけた牧庵鞭牛の隠居屋敷跡、近代化産業遺産の田中製鉄所栗橋分工場跡、名勝となっている瀧澤神社奥の院などを巡りました。また、鮫の参拝・神の石船と隠里・盲神などの遠野物語もご紹介しました。時間の都合上駆け足となってしまい、十分にガイドできなかつたかも知れませんが、車中「釜石小唄」でのおもてなしもあったと聞きました。和やかな研修で良かったと思います。

夕方からは、交流会を行いました。釜石らしさを演出するためではあったものの狭い会場になったことやご飯を提供しなかったことなどの反省点もありますが、こちらでも歌が飛び出すなど開催趣旨に相応しい席となりました。

そして2日目は、鉄の歴史館の見学と銘酒浜千鳥の酒蔵見学に利き酒を交えた研修で幕を閉じました。兎にも角にも天候に恵まれた研修だったと振り返りますし、アンケートでも「良かった」の答えが多く安堵しています。今後に向けて大きな励みとなります。

既に暦は冬、これから寒さが一層増してまいります。そして迎える年は甲辰。皆さまにおかれましては活力旺盛にして、なお一層ご活躍されるよう期待しています。

研修会へのご参加、大変ありがとうございました。

岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会長 瀬戸 元



2日目、鉄の歴史館にて

研修概要

◇参加団体：岩手県観光協会、八幡平市観光協会、花巻市観光協会、釜石観光物産協会、八幡平自然散策ガイドの会、宮古もてなし隊、いわいの里ガイドの会、盛岡ふるさとガイドの会、花巻おもてなし観光ガイドの会、釜石観光ガイド会

◇参加者数：42人

◇主な見学地等：

◎明神かつら・上栗林のサクラ・古里の御神楽スギ・栗橋分工場跡・瀧澤神社奥の院と沢楡川、牧庵鞭牛隠居屋敷跡（いずれも市指定文化財）

◎鉄の歴史館、浜千鳥の酒蔵見学と試飲会

① 古里の御神楽スギ

樹齢400年以上で樹高30m、幹周750cmの杉。古くから御神楽スギと言われ地区の鎮守の神様が祀られ、近くには牧庵鞭牛が普請した小枝街道、近くには和山街道の分岐点の標識がある。



② 瀧澤神社奥の院と沢楡川

沢楡の川沿い（通称鉾山道路）を進み栗橋分工場跡を過ぎると川が弧を描いて深い淵になって、岩の上に一間半四方の瀧澤神社奥の院がある。いわて景観賞を受賞し、辺りは遠野物語拾遺178話「カップの証文」、33話「鮫の参拝」の舞台。



③ 浜千鳥

水はもちろん酒米、酵母、糶菌など全てにおいて地元産に拘る「自然とひとつになった酒づくり」をモットーとする酒蔵で、インターナショナル・サケ・チャレンジにおいてトロフィー賞（最優秀賞）を受賞したのをはじめ、内外の数多くのコンテストで上位に入る、創業百年の老舗。

